

### 第59回専修大学教育学会

## 震災の教訓”テーマに

### 研究会・講演会など

専修大学教育学会(会)職に携わる卒業生や教職  
長、日高義博専修長・理事  
を自任する在学生ら142  
名の第59回大会が11月  
23日、神田キャンパスで  
開催され、研究会、講演  
会などが行われた。教育



講演する浦井氏

研究会(全体会)では、  
東日本大震災の教訓を基  
に、専修大学の今野健吾  
常務理事(昭51法・石巻  
専修大学担当)が「石巻  
専修大学における震災時  
の対応」、都立第三商業  
高校の池田宏史教諭(平  
7商)が「震災発生後の  
都立高校の対応」、江東  
区立深川第四中学校の菅  
明男主任教諭(昭57文)  
が「中学校の道徳教育、  
震災の教訓をどう生かす  
」をテーマにそれぞれ  
事例発表を行った。

講演会では、独立行政

法人国際協力機構(JICA)の浦井純二氏(平  
2文)が「教育現場でい  
あいさつを述べたあと、  
スラムをいかに教える  
か」をテーマに講演した。  
情報交換会・懇親会が行  
われた。

### 蔵書を寄贈した

## 大連の大学で記念講演

泉武夫名誉教授(専修  
大学北海道短期大学元学  
長)が中国大連市を訪問、  
泉名誉教授は本年春、



東北財経大学国際経済貿易学院で。左から劉偉事務局長、王学院院长、泉名誉教授、施副教授



泉名誉教授の講演で質問する学生たち(遼寧師範大学外国語学院で)

戦前・戦後の日本経済史  
の蔵書数百冊を、教え子  
にあたる東北財経大学国  
際経済貿易学院の施錦芳  
副教授(平19院経済博)  
を通じて同大学に寄贈。  
書籍寄贈は、施副教授が  
専大博士後期課程在学当  
事に約束したもの。感激  
した王紹媛同学院院长、施  
副教授らが中国に招待、  
10日にも大連市の遼寧  
師範大学外国語学院で日  
本語を学ぶ大学生300  
人を前に講演した。  
昨年12月、専大で最終  
講義をして以来、1年ぶ  
りに教壇に立った泉名誉  
教授は「講演後は学生た  
ちからたくさん質問が  
あり、日本経済への関心  
の高さがうかがえた」と  
話した。

## 12年ぶり開催に60人参加

### 泉久雄名誉教授ゼミOB会

泉久雄名誉教授のゼミ  
生ら300人で組織する  
親睦OB会「白水会」が  
10月29日、川崎市・木曾  
路宮前平店で開かれた。  
同名名誉教授定年退職  
後、12年ぶりの開催で、  
全国から教え子60人が駆  
け付けた。



12年ぶりに旧交を温めた

再会できてうれしい。会  
話することが生きる原  
動力となる」と満面の笑  
みを浮かべて力強くあい  
さつした。  
さらに「みなさ  
んが多方面で活躍  
してくれてうれし  
い。専修大学は家  
族的で、他大学に  
はない素晴らしい  
ところがある。校  
歌もその一つ。作  
詞は『故郷』で有  
名な高野辰之。さ  
びしくなったら口  
ずさむとい。自  
然と勇気と元気が  
湧いてくる」と語った。

「昭49法、専修大学法曹  
会会長)は「多くの卒業  
生が毎年春に集い、泉先  
生の米寿、卒寿、そして  
白寿へとご長寿を一緒に  
お祝いしたい」と呼び掛  
けた。次回は来春の4月  
14日に、同名名誉教授の84  
歳誕生会を開催する。  
発起人の須田唯雄氏  
が毎年春に集い、泉先  
生の米寿、卒寿、そして  
白寿へとご長寿を一緒に  
お祝いしたい」と呼び掛  
けた。次回は来春の4月  
14日に、同名名誉教授の84  
歳誕生会を開催する。

聖書のパウロ物語  
大澤 史伸著  
東北学院大学教養学部で  
准教授を務める大澤史伸さ  
ん(平9院文修)が、聖書の  
世界に触れることによっ  
て、いかに自分の人生を変  
えていけるのかを分か  
りやすく説いたのが本書。  
大澤さんは大学4年次に  
洗礼を受け、クリスチャン  
(日本ルーテル教団)とな  
った。本書は前任校であっ  
た名古屋学院大学の教員時  
代に大学礼拝で学生たちに  
語ったメッセージを基に執  
筆された。  
決して諦めないこと。出  
会いを大切にすること。自  
分ができることで勝負する  
こと。神を信じ、愛と  
勇気をもって立ち向かえ  
ば、人生を変えるという著  
者のメッセージは明快だ。  
今の自分を少しでも変えたい  
い、変わりたいと思いつつ  
もその方法を探しあぐねて  
いる人は多い。そんな人た  
ちに本書は小さな一歩を踏  
み出すためのヒントを提示  
してくれる。  
(日本地域社会研究所・1  
500円+税)

代に大学礼拝で学生たちに  
語ったメッセージを基に執  
筆された。  
決して諦めないこと。出  
会いを大切にすること。自  
分ができることで勝負する  
こと。神を信じ、愛と  
勇気をもって立ち向かえ  
ば、人生を変えるという著  
者のメッセージは明快だ。  
今の自分を少しでも変えたい  
い、変わりたいと思いつつ  
もその方法を探しあぐねて  
いる人は多い。そんな人た  
ちに本書は小さな一歩を踏  
み出すためのヒントを提示  
してくれる。  
(日本地域社会研究所・1  
500円+税)

## 専大校友を訪ねて



「海への恩返しと思っ  
ています」  
卓越した潜水技術を持  
って、東日本大震災で被  
災した三陸地方に通い、  
行方不明になった人々の  
水中・水面捜索のボラン  
ティア活動をやってい  
る。潜水インストラクタ  
ーの最高ランクであるコ  
ースディレクターの資格  
を持ち、ダイバー歴は16  
年。 広島県三原市出身。専  
大時代には、  
連合県人会に  
所属、学園祭  
「鳳祭」実行  
委員としてま  
つりを盛り上  
げた。卒業  
後、ヘアケア  
製品のメーカ  
ーに就職、営  
業マンとして  
10年勤務した  
のち故郷に戻  
り、家業の美  
容院を継い  
だ。ダイビン

本業の合間に広島から通う  
ダイバー歴16年  
大坪 俊彦さん  
(平元商)

継続的な捜索活動のために支  
援金を募っています。  
<http://www.belle-net.com>

## 潜水技術を生かし被災地で水中捜索活動

グの資格は会社員時代に  
取った。  
「海に潜ると、無に  
なる。なにもかも忘れら  
れるんです」  
津波の報は、海を愛す  
るダイバーに、人一倍の  
衝撃を与えた。「できる  
ことは潜ること」。現地  
でのボランティア活動を  
決意。4月初旬の3週間、  
捜索活動を展開した。  
専大「連環」の後輩、  
同郷の平野龍児さん(平  
3経済)とともに広島か  
ら岩手県宮古市田老地区  
を経て山田町へ。震災直  
後の劣悪な条件下、沿岸  
部の海中に。  
震災から9カ月、これ  
まで2遺体を引き揚げ  
た。「3・11」を機に発  
足したボランティア団体  
その一念です」

経営学部・加藤茂夫ゼミ  
ミナール35周年記念パ  
ーティーが11月12日、東京  
・アルカディア市ヶ谷で  
開かれた。  
同ゼミの現役生、OB  
・OGの総数は500人  
を超え、パーティーには  
140人が出席。現役生  
によるレクリエーション  
のあと全員で肩を組み  
ながら、校歌とゼミ歌の  
剛気節を斉唱。エール交  
換などが行われ、節目の  
会合らしく盛り上がった。



▲パーティーには140人が出席

催された。大学での講義  
とは異なり、実社会での  
体験を交えた貴重な話を  
うかがう機会となった。

11月18日、神田キャン  
パスで「校友会ワイン大  
学」が開催された。今回  
で6回目となるこの企画  
に、甘竹秀雄校友会会長を  
はじめ、校友、育友、学生  
ら103人が出席。(旬シ  
ン・トレーディング代表  
取締役で、フランス、イタ  
リアワインの輸入卸売業  
を営む江畑進一氏が「ワ  
インを楽しむ」ワインの  
適温」をテーマに講演。出  
席者たちは17日に解禁と  
なったばかりのポジョレ  
ーヌ・ボーなど5種類の  
ワインを試飲しながら聴  
講し、ワインの成分によ  
る適温の違いを学んだ。  
経営学部・小沢一郎ゼ

「品川・大田支部新年  
会」  
▽1月3日(火) 12時開  
会▽JR、京浜急行・品  
川駅前「品川プリンスホ  
テルメインタワー38階」  
味街道五十三次園高瀬三  
徳氏(昭3) (3777) 1  
941、深谷城保氏(昭  
90) (3237) 730  
7  
〈顧問・相談役・参与懇  
親会〉  
▽1月12日(木) 18時30  
分開会▽神田キャンパス  
1号館15階「報恩の間」

## 第6回ワイン大学

楽しく5種類試飲  
適温について聴講



▲ワインを楽しむ学生ら

▽宮城県女川町議会議員  
木村 公雄氏(昭36商経)  
▽日時：2012年1月  
9日(月) 14日(土)、  
11時~19時(初日は13時  
~、最終日は16時30分ま  
で)  
▽場所：東京銀座8丁目  
・銀楽ビル2階「地球堂  
ギャラリー」(昭3) (3  
572) 4811

「品川・大田支部新年  
会」  
▽1月3日(火) 12時開  
会▽JR、京浜急行・品  
川駅前「品川プリンスホ  
テルメインタワー38階」  
味街道五十三次園高瀬三  
徳氏(昭3) (3777) 1  
941、深谷城保氏(昭  
90) (3237) 730  
7  
〈顧問・相談役・参与懇  
親会〉  
▽1月12日(木) 18時30  
分開会▽神田キャンパス  
1号館15階「報恩の間」